



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ミツ星

コード番号 5820 URL <http://www.kk-mitsuboshi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塚本 聡一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 金城 安弘

TEL 06-6762-6939

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,225	△11.7	277	205.8	241	176.2	162	152.2
28年3月期第2四半期	4,785	3.4	90	31.1	87	77.8	64	62.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 165百万円 (511.6%) 28年3月期第2四半期 27百万円 (△68.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	28.37	—
28年3月期第2四半期	11.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	8,898	4,402	49.5	770.65
28年3月期	9,374	4,282	45.7	749.72

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 4,402百万円 28年3月期 4,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,190	△2.6	335	32.1	330	50.2	235	101.1	41.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	6,333,276 株	28年3月期	6,333,276 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	621,048 株	28年3月期	621,048 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	5,712,228 株	28年3月期2Q	5,712,847 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資に足踏み状態がみられるものの、緩やかな回復基調を続けてきておりますが、米国の金融政策の影響や英国のEU離脱問題、中国やアジア新興国等の景気減速等により、株価や為替相場の不安定感が増すなど依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループに関連する経営環境につきましては、設備投資は持ち直しの動きに足踏みがみられますが、底堅く推移いたしました。公共投資はこのところ底堅く、新設住宅着工件数は前年を上回り、持家、分譲住宅では持ち直しの動きもみられました。

このような状況下、当社グループの売上高は、主原材料である銅の価格が前年比で25%程下落したことによる売価の下落、子会社であるMITSUBOSHI THAI CO., LTD.の解散等により前年同期を下回りました。

営業利益においては、原材料価格の低下、生産性向上による原価低減、販管費の低減等により前年同期を上回りました。経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益も為替差損が34百万円発生しましたが、これを吸収し前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,225百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益は277百万円（前年同期比205.8%増）、経常利益は241百万円（前年同期比176.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は162百万円（前年同期比152.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[電線]

当事業の主要な市場である建設・電販向けの売上は、公共事業・設備投資の停滞を背景に、ゴム電線、プラスチック電線共に前年比減少基調で推移し、また銅価格が前年よりも大幅にダウンしている影響で売上高は2,769百万円（前年同期比14.5%減）と減少しました。

利益面につきましては、コスト削減の取り組みと円高による為替の影響を受けてセグメント利益は186百万円（前年同期比92.2%増）と大幅な増加となりました。

[ポリマテック]

当事業の業績に関連深い新設住宅着工件数が増加しているなか、既存顧客先への拡販および新規得意先開拓に注力しましたが、MITSUBOSHI THAI CO., LTD.の解散に伴い売上が減少した影響から全体の売上高は1,153百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

利益面につきましては、生産性の改善や材料ロスの低減・コスト削減に取り組んだ結果、セグメント利益は56百万円（前年同期セグメント損失2百万円）と大幅な増加となりました。

[電熱線]

当事業の主要な市場である白物家電向けヒーター用途において、一部海外品が流入してきたことや海外向け受注においても新興国経済の減速の影響を受け受注が減少しました。白物家電用途以外での新規開拓にも注力いたしましたが、ニッケル価格変動に起因する販売価格の下落の影響もあり売上高は302百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

利益面につきましては、効率性を追求した生産体制への移行による固定費の削減に取り組んだ結果、セグメント利益は34百万円（前年同期セグメント損失3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,661百万円となり、前連結会計年度末と比べ359百万円減少しました。これは主に現金及び預金が159百万円、たな卸資産が103百万円、受取手形及び売掛金が94百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は3,236百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円減少しました。これは主に有形固定資産が66百万円、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が66百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8,898百万円となり、前連結会計年度末に比べ475百万円減少となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,587百万円となり、前連結会計年度末に比べ300百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が96百万円、電子記録債務が75百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が44百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は1,908百万円となり、前連結会計年度末に比べ293百万円減少しました。これは主に長期借入金が315百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,496百万円となり前連結会計年度末に比べ594百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,402百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加しました。これは主に利益剰余金が116百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は49.5%（前連結会計年度末は45.7%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より159百万円減少し、当第2四半期連結累計期間末には1,295百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、332百万円の獲得（前年同期は116百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益237百万円（前年同期は四半期純利益85百万円）やたな卸資産の減少98百万円（前年同期は153百万円の減少）、売上債権の減少85百万円（前年同期は152百万円の増加）に対し、仕入債務の減少163百万円（前年同期は219百万円の減少）等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は46百万円の使用（前年同期は23百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出51百万円（前年同期は30百万円の支出）に対し、投資有価証券の売却による収入7百万円（前年同期は9百万円の収入）等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は429百万円の使用（前年同期は196百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出341百万円（前年同期は357百万円の支出）や配当金の支払額45百万円（前年同期は45百万円の支払）、短期借入金の純減額30百万円（前年同期は純減額192百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日公表の決算短信に記載しております連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,455,210	1,295,539
受取手形及び売掛金	2,862,267	2,767,664
電子記録債権	261,601	259,534
商品及び製品	906,368	855,056
仕掛品	207,674	186,009
原材料及び貯蔵品	240,209	209,351
その他	87,652	88,662
流動資産合計	6,020,984	5,661,819
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,879,886	1,871,421
その他(純額)	753,517	695,067
有形固定資産合計	2,633,403	2,566,489
無形固定資産		
	32,116	54,138
投資その他の資産		
投資有価証券	465,771	465,411
関係会社長期貸付金	165,311	—
その他	225,688	154,497
貸倒引当金	△169,201	△3,575
投資その他の資産合計	687,569	616,333
固定資産合計	3,353,090	3,236,961
資産合計	9,374,074	8,898,780
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,035,533	938,562
電子記録債務	444,364	369,121
短期借入金	352,121	320,243
未払費用	28,406	23,792
未払法人税等	26,882	19,545
賞与引当金	75,207	73,340
その他	926,211	843,131
流動負債合計	2,888,727	2,587,736
固定負債		
長期借入金	1,603,823	1,288,245
長期未払金	233,170	232,737
退職給付に係る負債	311,327	308,030
その他	54,429	79,918
固定負債合計	2,202,751	1,908,931
負債合計	5,091,478	4,496,668

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,136,518	1,136,518
資本剰余金	1,133,596	1,133,596
利益剰余金	1,987,653	2,104,013
自己株式	△149,690	△149,690
株主資本合計	4,108,077	4,224,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	142,478	147,839
為替換算調整勘定	26,743	21,513
退職給付に係る調整累計額	5,295	8,321
その他の包括利益累計額合計	174,517	177,674
純資産合計	4,282,595	4,402,112
負債純資産合計	9,374,074	8,898,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,785,944	4,225,046
売上原価	3,960,671	3,257,121
売上総利益	825,272	967,925
販売費及び一般管理費	734,375	689,995
営業利益	90,897	277,929
営業外収益		
受取利息	230	949
受取配当金	6,548	6,432
受取家賃	4,652	4,490
仕入割引	3,951	3,171
為替差益	1,470	—
その他	4,163	3,307
営業外収益合計	21,016	18,350
営業外費用		
支払利息	12,615	9,215
売上割引	10,033	8,928
為替差損	—	34,918
その他	1,881	1,872
営業外費用合計	24,530	54,934
経常利益	87,384	241,346
特別利益		
固定資産売却益	—	483
特別利益合計	—	483
特別損失		
固定資産除却損	196	708
投資有価証券売却損	1,723	3,838
特別損失合計	1,920	4,547
税金等調整前四半期純利益	85,464	237,283
法人税、住民税及び事業税	17,448	14,671
法人税等調整額	3,756	60,553
法人税等合計	21,205	75,224
四半期純利益	64,258	162,058
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,258	162,058

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	64,258	162,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,930	5,360
為替換算調整勘定	1,970	△5,230
退職給付に係る調整額	715	3,025
その他の包括利益合計	△37,244	3,156
四半期包括利益	27,013	165,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,013	165,214

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	85,464	237,283
減価償却費	69,815	68,805
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△294
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,060	△1,867
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	607	3,107
受取利息及び受取配当金	△6,779	△7,381
支払利息	12,615	9,215
固定資産売却損益 (△は益)	—	△483
固定資産除却損	196	708
投資有価証券売却損益 (△は益)	1,723	3,838
売上債権の増減額 (△は増加)	△152,206	85,328
たな卸資産の増減額 (△は増加)	153,108	98,424
仕入債務の増減額 (△は減少)	△219,628	△163,693
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,279	△4,614
その他	△58,245	36,159
小計	△96,546	364,537
利息及び配当金の受取額	6,778	7,382
利息の支払額	△12,652	△9,154
法人税等の支払額	△14,442	△29,979
営業活動によるキャッシュ・フロー	△116,863	332,785
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,165	△51,543
有形固定資産の売却による収入	—	500
投資有価証券の取得による支出	△3,172	△3,221
投資有価証券の売却による収入	9,663	7,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,673	△46,795
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△192,021	△30,093
長期借入れによる収入	800,000	—
長期借入金の返済による支出	△357,312	△341,890
配当金の支払額	△45,853	△45,452
その他	△8,101	△11,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	196,712	△429,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,735	△16,645
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	54,439	△159,670
現金及び現金同等物の期首残高	1,256,482	1,455,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,310,922	1,295,539

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	電線	ポリマテック	電熱線	
売上高				
外部顧客への売上高	3,239,104	1,197,924	348,916	4,785,944
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	35	35
計	3,239,104	1,197,924	348,951	4,785,979
セグメント利益又は損失(△)	97,012	△2,317	△3,797	90,897

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	電線	ポリマテック	電熱線	
売上高				
外部顧客への売上高	2,769,454	1,153,519	302,072	4,225,046
セグメント間の内部売上高又は振替高	107	—	—	107
計	2,769,562	1,153,519	302,072	4,225,154
セグメント利益	186,484	56,482	34,963	277,929

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。